

夕焼けが染めたのは 誰もいないグラウンド
古い映画みたいに 君は踊りだした
夜明けに駆け抜けた 追憶のハイウェイ
二十歳になった朝 君を抱きしめた

夕景 Blue

木星がよく見える空だ その色は限りなくブルー
あの日の君の瞳を映したまま

夕立に雨宿り 傘がない2人は
古い映画みたいに もう濡れてもかまわない

飛びたつ時を待つ 海鳥が鳴いた
渚で探すのは 君が去った夏

波は貝殻を残し 思い出だけ置いてゆく
もう忘れない事ばかり 覚えている
木星がよく見える空だ その色は限りなくブルー
あの日の君の瞳を映したたまま
so far away

